

岡山市立操明小学校 学校便り

# 笑 顔



令和3年10月



## 避難訓練（不審者対応訓練）

スクールサポーターの方に侵入者役になっていただき、4A に実際に侵入するという想定で訓練を行いました。子どもたちは先生の指示を聞いて落ち着いてすばやく行動することができていました。他の学年も静かに指示を聞いて対応できていました。訓練後、スクールサポーターの方からは、「いかのおすし」の合言葉を教えて頂きました。



た。「㊦かない、㊧らない、㊨おごえでさけぶ、㊩ぐにげる、㊪らせる」です。「自分の命を自分で守ること。」の意識を高めることができた避難訓練となりました。



## 子ども達、頑張っています！！！！

緊急事態宣言下での2学期のスタートから、1か月と少しがたちました。学校では、様々な制約がある中で、子ども達はとてもよく頑張っています。保護者の皆様に、学校での様子をぜひ見て頂きたいと考えていますが、残念ながらできていないのが現状です。そこで今回は、子ども達の学校での活動の様子を、写真を通して少しでもお伝えできればと思います。



ひまわり



1年生 音楽



2年生 国語



4年生 体育



5年生 外国語

技の様子を撮影して、よりよい跳び方を考えます。

ALTの先生と協力して授業を行っています。

今回紹介できていない学年や学級も、11月以降の様子をお知らせしていきたいと思ひます。

子ども達が笑顔で登校し、学校生活の中で「あたたかい心」と「確かな学力」のさらなる育成を目指して、保護者、地域の皆様と力を合わせて進んでいきたいと思ひます。今後ともご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。



## お知らせ

### 【学習教材（ワーク等）購入について】

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による学級閉鎖及び臨時休校とした際、学習機会を確保し、学力保障・学力向上を目指す取り組みの一つとして、学習教材（ワーク等）の購入を予定しています。ただし、各学年の取組や実態等が異なるため全校一律の購入ではありません。購入を検討している学年については、11月の学年日よりで内容と金額（500円前後の予定）をお知らせいたします。

なお、学級閉鎖及び臨時休校の措置がない場合、購入した学習教材は授業での活用や家庭学習等で取り組む予定にしています。

また、学習教材を購入しない学年は、プリントやこれまでに購入済のドリル（漢字・計算ドリル）等の活用方法を工夫して対応します。

取組の趣旨をご理解いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

**裏面に11月行事予定を載せています。**

# 校長室より

〇〇の秋！

2学期が始まって1ヶ月少々過ぎました。最近朝晩がめっきり涼しくなって、過ごしやすくなってきました。寒暖の差に体調をくずさないように私自身も気をつけているところです。

さて、気候も過ごしやすくなって、食べ物もおいしい時期。いろいろなことに打ち込める絶好の季節の到来です！勉強も集中しやすい季節です。よく「〇〇の秋」と言われますが、みなさんはどんな秋を想像しますか？「実りの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」「音楽の秋」「読書の秋」「紅葉の秋」「収穫の秋」「行楽の秋」「睡眠の秋」……「〇〇の秋」にはいろいろなものがあります。コロナウイルス感染症拡大防止等でいろいろな制限のある学校生活が続いていますが、10月に入り、岡山市のレベルも下がって、音楽や家庭科の調理実習などできることがふえてきました。使用できる公共施設もふえてきました。秋は一年で一番何をするにもしやすい季節です。いろいろな意味で『実りの秋』を迎えてほしいと思っています。

子どもたちの授業中や休み時間の様子を見てみると、どの学年も先生や友達のお話をしっかり聞いている人が多く見られます。操明小学校の子どもたち、6年生のみなさんをリーダーに、とっても頑張っていてすばらしいです！10月8日（金）には「中区陸上記録会（校内陸上記録会）」が無観客ですが予定されていて、6年生と5年生の中で参加を希望したアスリートたちが運動場で走ったり、跳んだり、投げたりして「スポーツの秋」に輝きます。11月9日（火）には、5年生が海の学校（日帰り）へ行って、瀬戸内海の潮風にあたりながら Cutter 研修をする予定です。11月30日（木）には4年生が山の学校（日帰り）に行って、日応寺の自然に親しむ予定です。実りの秋を迎えます。

ところで、9月の児童朝会で子どもたちに話したのですが、この夏開催された東京パラリンピックに出場したスポーツ選手の中からエネルギーを与えてくれた選手を紹介したいと思います。その選手の名前は「佐藤友祈選手」です。佐藤友祈選手は「車いす陸上の選手」です。静岡県藤枝市出身の31歳ですが、2014年から岡山市の会社に移り岡山市にお住まいです。東京パラリンピックでは陸上男子400mと1500mで金メダルを獲得し今大会、日本勢初の2冠を達成しました。とてつもない快挙です。佐藤選手は21歳のときに脊髄の病気で胸から下がまひして両足が動かなくなりました。左手も思うように動かなくなって、車いすでの生活になりました。その後は、しばらくはとっても落ち込んでいて、家にいる生活を続けていました。しかし、2012年のロンドンパラリンピックで「車いす陸上」を見たのをきっかけに自分自身が競技を始めました。「なめらかなフォームから効率よく腕の力を車いすに伝える力強く伸びのある走り」を長所にして、世界選手権では400mは3連覇、1500mは2連覇していて、この2種目の世界記録も持っています。パラ陸上のエースとして臨んだこの東京パラリンピックでは、「陸上男子400m 決勝」で、ラスト100mの直線で力強いスパートをし、ゴール直前で大逆転しました。55秒39のパラリンピック新記録で金メダルを獲得しました。そして、2日後の「1500m 決勝」でも最後までスピ

ードを落とすことなく逃げ切り、パラリンピック記録を更新しての金メダル獲得でした。自分が目標としていた2種目で金メダルを獲得したのです。東京パラリンピックはコロナ禍の影響もあって1年間伸びた上に開催が危ぶまれたわけですが、佐藤選手はいつも前を向きました。「どんなに困難な状況であっても、修正を加えながら歩みを止めないで、決めた目標に向かって突き進んで来た。」「～になりたいな、～をしたいなと希望と目標を持ち続けると、人間の可能性は無限大。」という佐藤選手のコメントに、気持ちの強さを感じました。佐藤選手の心は、もうすでに次のパリ大会に向けられています。

2学期初めに、「コロナの影響でいろいろな制約やできないことや我慢することがあるけれど、「今」できることをしっかり頑張っていこうね。」「～のようにになりたいな、～ができるようになりたいなというような希望や目標をもってがんばっていきましょうね。」と子どもたちに話しましたが、操明小学校の子どもたちが頑張っている今のスタイルを続けていけば必ず賢くなるし、必ず力がつくし、必ず成長すると感じています。

今月もどうぞよろしくお願いいたします。



## 1 1 月行事予定

日	曜	行 事
1	月	おかやま教育週間（～7日） 児童朝会（テレビ）委員会 漢字チャレンジ3回目
2	火	
3	水	文化の日 県陸上競技会
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	給食費等振替日
9	火	海の学校（5年）日帰り研修
10	水	あいさつ運動の日 5年生5校時後15：00頃下校
11	木	
12	金	放課後こども教室B
13	土	
14	日	
15	月	

日	曜	行 事
16	火	学年集金日 就学時健康診断 1～6年13：00頃下校
17	水	
18	木	
19	金	放課後こども教室A
20	土	
21	日	
22	月	クラブ
23	火	勤労感謝の日
24	水	個人懇談（希望）短縮
25	木	個人懇談（希望）短縮
26	金	個人懇談（希望）短縮
27	土	
28	日	
29	月	学年朝会
30	火	山の学校（4年）日帰り研修

※この他に、中止とした運動会（リレー大会）に代わる行事が入る予定です。詳細は後日お知らせします。

※今後の状況によって行事予定の変更の可能性があります。

【11月予定変更事項】15日（月）に予定していた鑑賞教室は中止とします。

